

基本情報



【年 齢】
37歳
【出身地】
長野県飯田市
【転出元】
東京都豊島区
【前 職】
TVディレクター
主夫
【活動時期】
R.2.4～ R7.3
(5年目)

協力隊に応募したきっかけ

- 1、大学で建築・まちづくりを専攻
- 2、同時に自転車ツーリングサークルにも所属
- 3、テレビ制作で地域の魅力を紹介する番組を制作
(東北エリア)

以上3つやこれまでの経験がすべて生かせる仕事だったこと、また家族ができて働き方などを考え直している時期だったので模索できる時間になると考えました。

今後の抱負・任期後の目標

延長1年目、協力隊は5年目となりました。昨年3月に法人を立ち上げ、定住に向けての取組を一步進めました。自転車事業は市の方針に合わせ、市民向けの自主イベント開発や自転車教室など、市内で気軽に乗れる取組を加速させていきたいです。任期後に向けて自転車事業だけではなく、協力隊業務の傍ら、地域コーディネーターや中間支援組織運営など「ローカルでの仕事」のチャンネルを増やし、稲敷を中心に「県南・チバラキ・霞ヶ浦エリア」で活躍できる取組を進めています。

活動内容

●稲敷市自転車PR事業「イナシキライド」の推進

稲敷市の自転車事業を共通のイメージにするために「イナシキライド」というタイトルでブランディングを行いました。
ツアー、レンタサイクル、サイクルサポートステーション、MAPなどのグッズ展開に関わり、PR動画制作も監修しました。



●サイクリスト向け住宅提案事業

茨城県事業「過疎地地域インターン促進事業」を活用した取組。
稲敷市内企業（井川建築設計事務所）に地域と縁のない大学生2名をマッチングし1ヶ月間住み込みながらサイクリスト向けの「住宅提案ができる設計事務所」となるための営業資料の作成に取り組みしました。



●まちづくり会社を設立

令和5年3月に、稲敷市民3名（私含めて）で「いなしきむすび合同会社」を設立しました。空き家をリノベーションした拠点施設を運営・管理、貸スペースとシェアキッチン事業を進めています。また、倉庫をサイクルサポートステーションとして活用を目指すなど、定住に向けて仕事づくりをしています。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】

「メールアドレス（個人）」i10aym@gmail.com

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】

<https://i10aym.wixsite.com/musan>

<https://www.city.inashiki.lg.jp/page/dir009107.html>